

年頭のご挨拶



白老町町内会連合会
会長 吉村 智



明けましておめでとうございます。
昨年同様、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、本会の新年交礼会の開催を断念し、中止することといたしました。

皆様には、この誌面にて、新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は、新しい生活様式が浸透し、ワクチン接種が進んだことで、感染者の発生を抑制する事が出来ておりますが、新たな変異ウイルスの「オミクロン株」による感染の拡大が懸念されており、まだまだ予断を許さない状況となっております。

各町内会の皆様には、感染症対策の継続はもろろんのことですが、このような時だからこそ、地域の「福祉」や「防災」について注目していただきたいと思っております。

特に、福祉面では、支援が必要と思われる独居者・高齢者世帯などへの声掛けや安否確認、防災面では、冬期間を想定した備えについてご確認いただくなど、各町内会にお取り組みいただきたいと思っております。

また、個人情報保護の取り組みの規則の整備や自主防災組織が設立されていない町内会等につきましては、この機会にご検討を進めていただくことをお勧めいたします。
本会の計画事業につきましては、飲食や3密が伴わず、換気が可能な事業以外は原則中止することとし、開催可能な事業につきましては、慎重に状況を見ながら実施の判断をして参ります。

コロナ禍により壊された地域社会の日常は、簡単に元には戻らないと感じておりますが、今後は、収束後の日常の回復に向けた取り組みが課題となると思いますので、皆様のご理解・ご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。
本年も各町内会のご清栄と皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

第2回理事会を開催

12月8日(水) 役場第2会議室



令和3年度 白老町町内会連合会 第2回理事会を生活環境課の三上課長をはじめ、政策推進課の職員と地域支援員に参加をいただき開催しました。

(町連合事務局)

コロナ禍中の事業展開などを検討

会議の冒頭、役場の担当課より、ゴミの収集日の変更と「地域コミュニティ基本指針」の策定に係る事前説明などを受けました。

理事会では、今年度の各事業の進捗状況と今後の事業展開や次年度の予算編成に向けた報告・協議のほか、町連合表彰の受賞者選考などを行いました。

協議の中では、事務局から次年度に向けた予算編成の考え方やコロナ禍で中止した事業の代案として各町内会の会計・総務担当者向けの町内会運営マニュアルの作成・配布と女性部会の参加者拡充のためのチラシづくりなどが提案され、承認されました。

なお、表彰受賞者につきましては、次号でご紹介いたします。